



江戸時代中期の農家様式が現存

2月1日 旧上野家住宅の公開を再開

屋根の修理のため、公開を中断していた静岡県指定文化財「旧上野家住宅」の公開を再開しました。旧上野家住宅は、蛭が島公園内にある江戸時代中期の田方平野の農家様式を残した建物。現在は、市の歴史民俗資料館として活用しており、内部に民具や農具の一部を展示しています。無料で見学することができますので、ぜひ一度足をお運びください。

◀旧上野家住宅の外観

小学生が人権を訴える

2月1日～15日 人権ポスター・人権の花パネル展

市内小学生が制作した人権に関する作品を、アピタ大仁店で展示しました。この展示は、人権に対する市民の意識を高めることを目的としています。今年、葦山小児童によるポスター10点、葦山南小、長岡南小、大仁小による花パネル3点が展示。どの作品も、個性豊かな力作となっており、訪れた人たちは、時間をかけて眺めていました。

花パネルを見る来場者▶



イチゴを食べて笑顔

1月12日 伊豆の国いちごまつりを開催

毎年恒例「伊豆の国いちごまつり」を葦山時代劇場で開催しました。当日は、「紅ほっぺ」と「きらび香」の食べ比べや、イチゴの販売などイチゴ盛りだくさん。来場者は、それぞれ思い思いにイチゴを楽しみました。また、会場ではさまざまなステージイベントも実施。会場を盛り上げました。

◀紅ほっぺときらび香を食べ比べる子ども▶



味噌作りから食育を学ぶ

1月24日 家庭教育講座を開催

家庭教育講座「味噌からわかる食育講座」をあやめ会館で開催。子育て中の人12人が参加しました。本講座では、管理栄養士の石井由紀さんを講師に迎え、講話を聞いたり、味噌作りを体験したりしながら食育について学習。参加者たちは、食育について考えを深めていました。また、味噌汁の試食では、参加者同士、楽しく交流を深めていました。

◀味噌作りを体験



③



④



②

晴天のもと、市内を駆け抜ける

2月3日 第14回伊豆の国市駅伝大会を開催

第14回目となる「伊豆の国市駅伝大会」を開催しました。スタート・ゴールを葦山時代劇場とする全6区間13.35kmコースに、昨年を超える全78チームが出場。タスキをつなぎました。大会終了後は、パラ水泳選手の窪野一輝さんによる「人との出会い～パラ水泳からの学び～」をテーマとした講演も実施。充実した1日となりました。



①

- ① 闘志あふれるスタート
- ② タスキをつなぎ(総合優勝した長岡中学校男子Aチーム)
- ③ 大勢の観客が見守る中、コースを駆け抜ける選手たち
- ④ ゴール前、直線での攻防
- ⑤ 窪野さんによる講演

《大会結果》

- 総合優勝/長岡中学校男子A 地区の部/古奈A
- 一般の部/土手和田F1
- 中学男子の部/長岡中学校男子A
- 中学女子の部/長岡中学校女子A
- 小学生の部(男女混合)/長岡サッカースポーツ少年団
- 小学女子の部/葦山走ろう会A



⑤

北条氏の「城づくり」に迫る

1月26日 葦山城跡発掘調査現地説明会を開催

葦山城跡「土手和田遺構群」発掘調査の成果を公開するため、現地説明会を開催しました。この場所は、葦山城の西側を固める守りの拠点としての役割を担っていたと考えられており、北条氏が城づくりによく用いていた「障子堀」が築かれています。約50人の参加者は、市文化財課の学芸員による説明を、興味深そうに聞いていました。

◀学芸員の説明に耳を傾ける参加者▶



伝統の「鶴踊り」を披露

1月27日 第54回鶴ばらい祭が開催

源頼政が鶴を退治したという平安時代の故事に基づく奇祭「鶴ばらい祭」が、今年も湯らっくす公園で開催されました。長岡中生徒による鶴踊りでは、迫力のある鶴の動きや鶴退治が披露。ほかにも、伊豆中央高校生による弓のデモンストレーション、芸妓衆による踊りなどが行われ、会場は大いに盛り上がりました。

◀迫力ある大鶴の登場

